

# 建築と社会

Architecture and Society  
Journal of the Architectural Association of Japan

日本建築協会

2021 12

Vol.102 No.1197

## ■特集予告

- 1月号／建築と社会の夢をつなぐ
- 2月号／第28回会員作品“私の空間作法”

## 特集 建築とインテリアを創る 真のプロフェッショナル ものづくりのものがたり。

### 【PROFESSIONAL FILE】

- |    |  |    |
|----|--|----|
| 01 | 広島から、木製家具を通して発信する「工芸の工業化」<br>●マルニ木工（木製家具）                        | 8  |
| 02 | 創業以来特注1本 ガラスのオートクチュール<br>●中日ステンドアート（ガラス工芸）                       | 12 |
| 03 | 倒れても砂をつかんで立ち上がる、そんな集団でありたい<br>●北海鉄工所（モニュメント・特殊金属加工）              | 16 |
| 04 | 特注カーベットの要点と新たな挑戦<br>●川島織物セルコン（内装メーカー）                            | 20 |
| 05 | 100%再生材化によるリサイクルプログラム<br>●愛知（公共・教育施設家具）                          | 24 |
| 06 | 暮らしに息づく花の価値<br>●KTION 川崎景太（フラワーアーティスト）                           | 28 |
| 07 | トイレの微生物汚れと臭いの対策に関する研究開発<br>●TOTO（衛生機器）                           | 32 |
| 08 | 職人文化復活への最後の試み●職人社秀平組 挾土秀平（左官）                                    | 36 |
| 09 | やきものを極めたい●織部製陶（タイル）  | 38 |
| 10 | 森と水／成長と成熟の物語 テキスタイルが主役となるホテル<br>●NUNO（テキスタイル）                    | 40 |
| 11 | 石を訪ねて。——大蔵山探訪記●大蔵山スタジオ（伊達冠石採石）                                   | 42 |
| 12 | 伝統産業×観光産業によって高岡と世界を繋ぐ●能作（鋳造）                                     | 44 |
| 13 | limitless, borderless, timelessなデザインを日本、そして世界へ。<br>●インテリアズ（輸入家具） | 46 |

会告	2021年度建築工事実務講習会（本部） 2022年在阪建築15団体合同新年交際会中止のお知らせ、 2021年度建築工事実務講習会（東海支部） 京都支部主催 令和3年度第2回セミナー『「わびずき」 と「きれいさび」からみた茶の湯空間』 特集記事ホームページ公開のお知らせ	1 2
作品作風	大阪複十字病院	4
gallery	変わらない想い●吉田 誠	6
法令コーナー	「京都市都市計画マスタープラン」の見直し —京都の特性を踏まえた持続可能な都市構造の実現に 向けて—●家村直宏	49
設備の頁	RFIDタグによる室内環境センシングシステム●渡邊啓生	50
再読 関西の建築	大阪府立夕陽丘図書館 ●阿部文和	51
建築と社会を 考える	ドン・キホーテまちに出る ～みんなの計画、役所の支援～●芦田英機	56
Member's Forum	イケフェス大阪2021スペシャルツアー 日本建築協会Presents！ 「近代の大阪城址を歩く」レポート U-35委員会企画 talk baton 19 活動報告	60 63
information	深堀隆介展「金魚鉢、地球鉢。」／生誕160年記念 グラン マ・モーゼス展 素敵な100年人生／ザ・フィンラン ドデザイン展 自然が宿るライフスタイル／特別展 貝 殻旅行 —三岸好太郎・節子展—	66
月間の動き	2021年10月	68

## 今月の表紙

撮影者：森本 勉

撮影場所：大阪市 大阪城公園

撮影時期：2021年10月

## 写真について

生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2021「スペシャルツアー 日本建築協会Presents! 近代の大阪城址を歩く」の一幕。日本建築協会教育委員会の史料研究会と事業委員会情報見学小委員会が共同して開催しているまち歩きツアーの第三弾イベントである。今回は関西大学准教授の橋寺知子先生と大阪芸術大学名誉教授の山形政昭先生に加え、大阪工業大学教授の福原和則先生、大阪歴史博物館学芸員の阿部文和氏を講師に迎え、情報見学小委員会の委員がスタッフを務めた。

コロナ禍の現状を鑑みてこれまでより募集人数を少なくし、秋晴れの大阪歴史博物館から大阪城までをゆったり散策した。

写真は西の丸庭園にて山形先生から説明を聞く参加者。